

## 博多法人会会員の皆様へ ～博多税務署からのお願い～

### ◎ 添付書類を含めたe-Tax の利用について

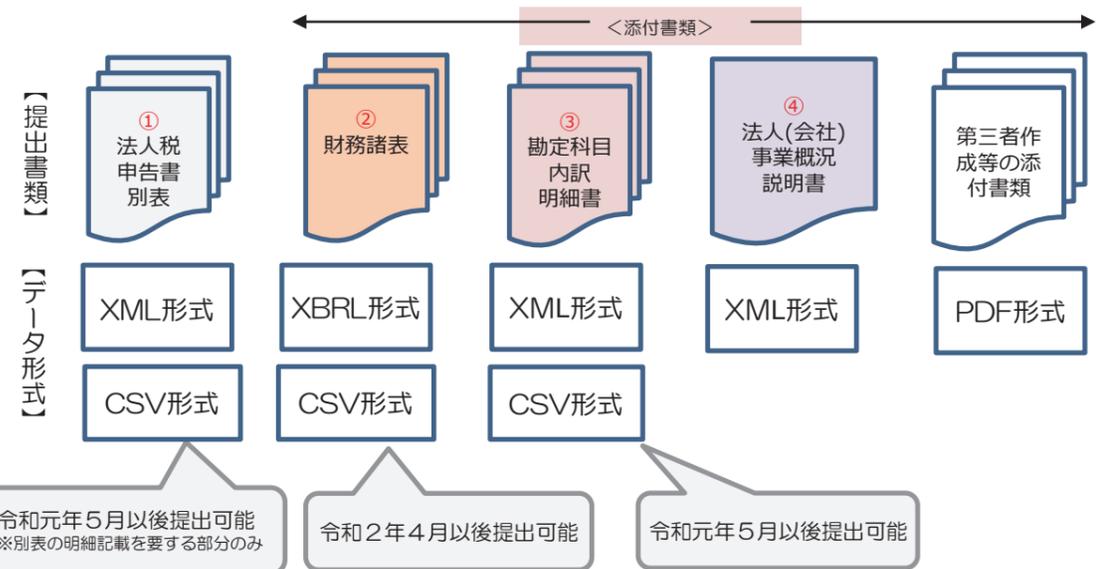
当局では、経済社会のデジタル化が一段と進展する中、納税者が簡便・正確に手続きを行うことができるよう利便性を高めるとともに、社会全体のコスト削減や企業の生産性向上を図る観点から、**e-Taxの一層の普及及び添付書類を含めた電子化（完全e-Tax）**に取り組んでいるところです。

しかしながら、当局における法人税の添付書類（財務諸表、勘定科目内訳明細書、法人事業概況説明書）を含めたe-Taxの利用割合は、低調な状況となっており、現在税理士の皆様へ個別勧奨を実施させていただいております。義務化対象法人以外の法人の方の申告につきましても、添付書類を含めたe-Taxの利用を是非お願いします！

### 法人税申告において提出されるデータ形式

法人税申告において提出されるデータ形式は、国税庁告示第14号において、以下のとおり提出する書類に応じて定められています。

#### 法令上提出が求められている書類



※ ①から④が全てe-Taxで送信（PDF不可）されて完全e-Taxとなります。

詳しくは、[e-Taxホームページ](http://www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。  
[www.e-tax.nta.go.jp](http://www.e-tax.nta.go.jp)



### 特集 新しくなった 福岡空港

P5 博多のお寺巡り 浄土宗 冷泉山 慈眼院 龍宮寺

P7 博多法人会 活動報告

P8 租税教室

P9 路地裏探報

P10 博多法人会 会長ごあいさつ





# It's New



## 福岡空港国内線旅客ターミナルビルのリニューアル工事が完了！ 展望デッキと商業施設もついにオープン！



### 特集 新しくなった 福岡空港



#### 地下鉄駅に直結した国内線ターミナル

改札口と1階到着フロア・2階出発フロアが直接つながり移動しやすくなった。改札口から保安検査場までの所要時間は3分以内に短縮された。



#### ラーメン滑走路

全国のラーメン名店が揃っている「食」の新名所。福岡にいながら北海道や大阪の名物ラーメンを堪能できる。



#### お酒落なフードコート ザフードタイムズ (the foodtimes)

商業モールのフードコートとは異なるお酒落で高級感のあるフードホール。開放的で落ち着く座席は約350席。



#### 展望デッキ

滑走路が見渡せる爽快感のある眺望。夜間には685個の照明を足元に設置。イルミネーションスポットにもなる。



福岡空港が、2020年8月7日、2015年6月から続いた国内線旅客ターミナルビルのリニューアル工事を完了しました。

本リニューアルは、国土交通省による平行誘導路の二重化事業に伴い行われていた工事で、それまで第1〜3とターミナルビルが分かれていた国内線がひとつの「国内線旅客ターミナルビル」となり、2019年3月には地下鉄から出到着フロアに直結する「地下鉄アクセスホール」が完成。2020年1月30日に平行誘導路二重化整備が完了され、発着回数が増加。同日、ターミナルビルの中央部分1階にバスラウンジを整備、9・10番搭乗ゲートもオープン。

現在は、国土交通省により滑走路増設工事が進められており、2025年3月に供用開始の予定とのことです。

また、新展望デッキは、従来のエリアから大幅に広がり改装前の約4.5倍の面積となり、滑走路が見渡せる展望デッキに生まれ変わりました。

商業施設は8店が出店。4階のビアホール「SORAGAMIAIR(ソラガミエール)」は、ガラス戸や空調を備えた全天候型ビアホールで通年営業。店内に幅13.5メートル×高さ2.5メートルの大型モニターを設置した滑走路のライブ映像やスポーツ中継が楽しめる空間に、



国内線旅客ビル 展望デッキ

2階にはフィットネスジム「エニタイムフィットネス」、はりきゅうマッサージ「グローバル治療院」が出店し、3階には、飲食や物販など現在5店舗が入居。福岡の文具・雑貨専門店「HIGHTIDE STORE」、本を読みながらフリードリンク(有料)を楽しめる「TSUTAYA BOOK STORE 福岡空港」のほか、焼き鳥・ゴマサバ・もつ鍋を食べながら全面窓から飛行機が見える「竹乃屋」、福岡の老舗青果店のフルーツとパンケーキの専門店「キャンベル・アーリー」、「タリーズコーヒー」も福岡空港店限定メニューを提供しています。

「福岡を感じながらホッと一息つける空間にリニューアルした福岡空港国内線旅客ターミナルビルに、皆さんも足を運ばれてはいかがでしょうか。」



# 30年後の福岡空港

インタビュー：博多法人会 副会長 高杉義明氏

## 福岡空港が抱える問題と解決策

**高杉副会長（以降、高杉）** 福岡空港には、飛行機に乗らない時もランチで時々お伺いしています。レストランなどが充実されてますよね。

**櫻木副社長（以降、櫻木）** そういう空港の使い方をぜひ広めてください（笑）地元の方にもかなりご利用していただいているようです。

**高杉** 本日は、夢がもてるような福岡空港の将来計画について教えていただけますか？

**櫻木** そうですね！楽しいお話をしましょう（笑）。福岡空港が今後どのように変わっていくのかをお話させていただきます。まず福岡空港が抱える問題は、滑走路の発着枠が限界にきていることでした。海外の新しいエアラインが福岡空港に就航したくても入る余裕がありません。その解決策として、国による滑走路増設が進んでいます。

**高杉** 誘導路（飛行機が離発着する際の道路）も広くなりましたね。

**櫻木** こちらも国によるものですが、既存のままで空港の容量を増やす施策の一環ですね。もともと誘導路が1本しかなく、離発着の飛行機が行き交えずに混雑していたので、二本目の誘導路を作りました。

**高杉** なるほど。だから国内線ターミナルを後方に移動させ、まっすぐな建物に改築して誘導路のスペースを確保したんですね！

**櫻木** 平行誘導路が完成しましたので、混雑が緩和されることになり、発着枠が1時間に3つ増えました。



**高杉** 福岡空港へのアクセスも改善されるそうですね。

**櫻木** はい。福岡北九州高速道路公社により、空港の入口まで都市高速が延伸されることになっています。

## 福岡空港のさらなる発展とマスタープラン

**高杉** 福岡空港がこのように大きく変わっていくことに御社はどのように関わっていらっしゃるのですか？

**櫻木** 我われの関わりをお話するうえで福岡空港の運営について紹介させていただきます。もともとターミナルビルは第三セクター（福岡空港ビルディング）が、管制や滑走路等の維持管理は国が行っていました。また、エアライン誘致は、地方自治体等が中心となって活動していました。

**高杉** 1つの空港で運営が分かれていたんですね。

**櫻木** そのような運営体制でしたが、国は、滑走路とターミナルを民間企業に一体運営させることにより、民間のノウハウを生かして、更なる路線の誘致や利用者サービスの向上を図り、福岡空港のさらなる発展とマスタープラン



**櫻木** はい。インバウンドの経済効果に期待するところは大きいです。特に、韓国、中国の方々が多数来日されています。

空港（五つ星評価の空港）に認定されることが目標です。

**高杉** 心のこもった接客の積み重ねが福岡空港の評価に繋がりますね。

**櫻木** 30年間、福岡空港をみんなに愛される空港として盛り立てていくことが我われの使命だと考えております。

**高杉** 福岡空港の今後がとても楽しみです。本日は夢のひろがるお話を伺うことができました。ありがとうございました。



国際線地区イメージ(案)



国際線旅客ビル3F 出発保安検査場イメージ(案)



国内線地区複合施設イメージ(案)

【梓設計・隈研吾建築都市設計事務所・西日本技術開発共同企業体】

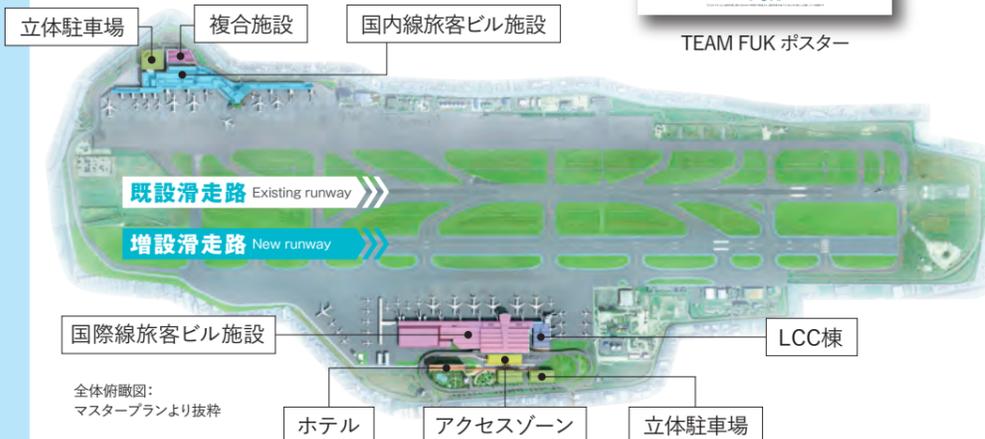
## 空港容量の最大化に向けた、たゆまぬ努力

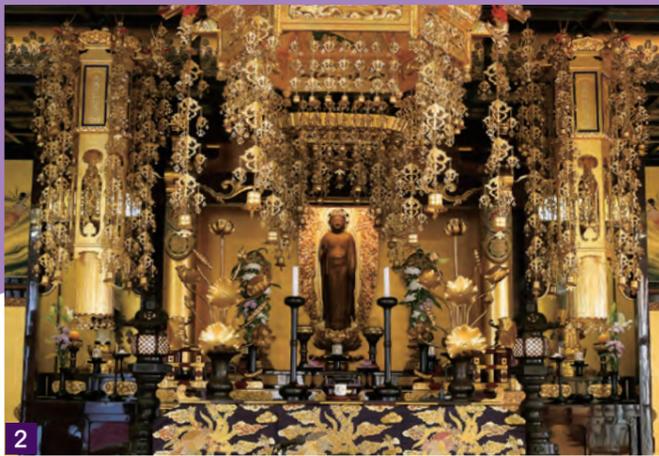
増設滑走路の供用開始(2025年3月予定)に向けて、旅客数1,600万人対応の国際線旅客ビル施設に拡張します。

増設滑走路の供用開始後に、国が地元の理解を前提に増枠を検討している45回/時間以上(50回を目標)の滑走路処理容量の拡大を可能とする環境を整備します。



TEAM FUK ポスター





2 龍宮寺本堂「阿彌陀如来」



1 龍宮寺「観音堂」

## 見どころ

### 三宝大荒神堂

行基菩薩作と言われる三面六臂の荒神像は、「長橋荒神」より泰安置。仏・法・僧の三宝を守護し不浄や災難を除去する神とされることから、火と竈の神として信仰され、当時より博多の民に信仰されてきた。(荒神像は年一回春彼岸法要の祈願祭で御開帳)

### 観音堂

慈覚大師作聖観世音菩薩は、当時「龍宮浮御堂」と呼ばれていた時からの本尊。太閤秀吉の博多町割りの頃より博多七観音(大乘寺・妙楽寺・聖福寺・東長寺・観音寺・乳峯寺)の一つとして多くの人の巡礼場になっている。

ことから、そこは「龍宮浮御堂」と呼ばれるようになり、(近隣には「長橋荒神」もあり、当時の博多で厚く信仰されていたといえます。)その後伽藍等が整備され、冷泉山慈眼院龍宮寺が建立されました。慶長五年(一六〇〇年)、黒田長政が筑前国主として中津から移った際、本譽上人が龍宮寺住職(第二十世)となり、本堂や庫裏、諸堂を再建して現在の場所へ移転します。以後、元禄十七年(一七〇四年)には信濃善光寺の「回国開帳」が十日間に渡り開催され、天保四年(一八三三年)には抱瘡で亡くなられた方々の追善の為、善光寺如来(一光三尊阿彌陀如来)が造立され、善光寺大勧進の御上人により開眼されました。龍宮寺の境内には、人魚を手厚く埋葬した痕跡となる「人魚塚」が建立されており、本堂の中には人魚が描かれた掛け軸、さらには



3 永禄年間(1558~1570年)に描かれた人魚の生前の姿を今に伝える秘蔵の掛け軸(写本)

人魚の骨も安置されています。(一般非公開)未曾有の状況が続く昨今、いにしへの伝説に想いを馳せながら安寧を祈りたいものです。



4 江戸時代の安永年間(1772~81年)龍宮寺内から掘り出された人魚の骨



### 冷泉山 龍宮寺

福岡市博多区冷泉町4-21  
TEL 092-291-1003  
■境内自由  
■拝観は電話予約にて可能  
■アクセス  
地下鉄「祇園駅(2番出口)」から徒歩2分  
博多駅交通センターから徒歩12分



お話を伺った 岡村龍生 住職



浄土宗  
冷泉山 龍宮寺

博多のお寺巡り  
浄土宗  
冷泉山 慈眼院 龍宮寺



### 《人魚が眠る博多のお寺》

鎌倉時代に人魚が上がり、手厚く埋葬された伝説が眠る龍宮寺。創建当時は真言律宗の寺院として谷阿上人により開山されましたが、のちに浄土宗に改宗され、第十一世浄土上人の時に現在の浄土宗鎮西派に改められました。後堀河天皇時代の貞応元年(一二二二年)四月十四日、博多の津で漁網に八十一間(146m)とも伝えられる巨大な人魚が掛かり、その旨を当時の鎌倉幕府に奉聞すると、検分のため朝廷からの勅使として冷泉家中納言が下向されました。その際、安部大富という陰陽師が人魚の出現を『国家長久の瑞兆』と予言したため、不老長寿の妙薬と信じその肉を食べようと目論んでいた地元民を諭し、手厚く葬ることに決まります。当時、博多長橋の袂にあり浮御堂(長橋観音)と呼ばれていた観音堂そばに埋葬することになり、人魚は龍宮からの使いだろうとのへ

博多法人会会員講師による  
「租税教室」を行いました!



博多法人会では、次世代を担う小中学生に税金の意義や役割を正しく理解してもらうための特別授業を実施しています。

租税教室は、博多法人会員が1日かぎりの特別講師となり、小中学生に税金の授業をする社会貢献活動です。

2020年は新型コロナウイルスの影響で、県下の他法人会も租税教室ができる状況ではありませんでした。博多区も全校中止やむ無しの中、「こんな時だからこそ、あらゆる学校行事がなくなった小中学生に少しでも思い出に残る行事を届けたい」と博多法人会は考えました。

その想いを各学校・博多税務署と共有しつつ、万全のコロナ対策のうえで計6校の租税教室を開催することができました。当会天岡会長も母校「東光小学校」に初参加され、授業に真剣に取り組む後輩達に熱いエールを送られました。



2020年 9月29日(火) 東光小学校

講師：吉本（右：博多法人会 天岡会長）



7月28日(火) 堅粕小学校

講師：福味



7月31日(金) 席田小学校

講師：玉井・梅本



8月3日(月) 馬出小学校

講師：石蔵・中村



9月30日(水) 博多中学校

講師：近藤(栄)・長浜・天岡



11月26日(木) 博多小学校

講師：石村



グループディスカッションの様子

◆ 令和2年度 博多法人会活動報告 ◆

令和2年2月からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、当会の多くの行事が延期及び中止となり、現在もその状況は続いています。当会の感染症対策は、令和2年2月27日に開催を予定していた「時局講演会(瀬古利彦氏)」を感染症の拡大防止のため、開催前日に中止としたことが、当会の感染症対策への始まりでした。

なお、現在も当会では、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため「新型コロナウイルスの感染防止の観点からの法人会活動の進め方規準」を独自に策定し、この規準に沿った法人会活動を行っています。



6月9日 第8回定時総会

ホテルオークラ福岡にて開催



7月30日 青年部会報告会

八仙閣本店にて開催



8月28日 青年部会夏期研修会

石蔵酒造にて開催  
(東京からのZoomによる大島由香里氏の講演会)



9月8日 女性部会報告会

ホテルオークラ福岡にて開催



9月27日 青年部会・ファミリー親睦会

ハーバーハウスパーベキューガーデンにて開催しました。



10月29日 新設法人説明会

福岡県中小企業振興センターにて開催



11月11日 青年部会・女性部会合同税務研修会

八仙閣本店にて開催



11月20日 理事懇談会

八仙閣本店にて開催



毎月 決算事務説明会

筑前織物ビル4階にて開催

# 伝統的 路地裏 探訪

## 第3回 錦小路篇

探訪人：北島 章雄 和田 光一郎 織田 みよ

取材は昨年11月の「福岡コロナ警報」発動(2回目)前に行いました。営業時間・定休日が記載と異なる場合があります。ご来店時は事前に店舗にご確認ください。

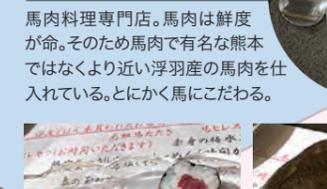
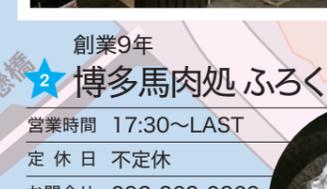
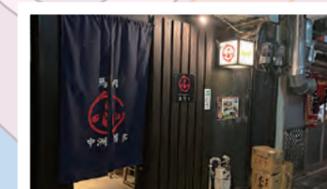
西日本一の歓楽街博多中洲にはひっそりとした佇まいの小さな小路がいくつもある。第3回目となる今回は「錦小路」を訪ねてみた。華やかな賑わいのある中洲大通りを一歩曲がると、石畳が敷かれた趣のある小路がまっすぐに伸びる、錦小路だ。今回もそんな小路にちよっと足を踏み入れ3軒をはしごしてみた。

まず一軒目は、錦小路むつみ会山田会長のお店、「餃子専門店 宝雲亭」さん。博多名物となった博多一口餃子発祥の店で、創業72年を誇る餃子の老舗だ。創業以来変わらぬ味を守り続けている。次は、中洲でも珍しい馬肉料理専門店「博多馬肉処 ふろく」さん。鮮度が命の馬肉、冷凍ではなく「生」の新鮮な馬肉を提供するために浮羽から冷凍せずに仕入れているそうだ。最後に訪れたのは、博多のメの新店番? 「クリア豚骨」のラーメン店「豚そば 月や」さん。創業して2年半支那そば月やはもうすぐ10年しか経ていないのに、連日行列ができる人気店で、薬味のねぎとかぼすを入れることで味変も楽しめる。

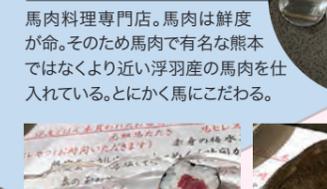
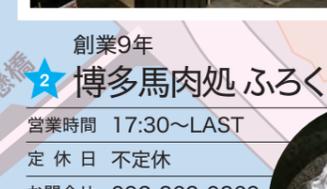
今回も趣も、提供するのも違う3軒なので、皆さんも気になるお店をぜひ一度訪ねてみたはいかがだろうか?



創業2年  
★ 豚そば 月や本店  
営業時間 18:30~翌2:30(L.O.翌2:00)  
定休日 日祝日  
お問合せ 092-262-3505  
開店して2年半ながら連日行列のできる中洲の新名所、豚骨の概念を突き崩す透き通ったスープ「クリア豚骨ラーメン」薬味にネギとかぼす。途中でかぼすを入れることで味変が楽しめる支那そば月やは創業もうすぐ10年。



創業72年  
★ 餃子専門店 宝雲亭  
営業時間 17:30~24:00(日祝21:00)  
定休日 不定休 ※売切次第終了  
お問合せ 092-281-7452  
昭和24年創業の老舗。博多一口餃子発祥の店、初代がかつて満州で覚えた味を、現3代目山田氏が守り継承している。錦小路むつみ会の会長。



### 「神様 仏様 稲尾様」

今から約百年前、スペインかぜにより世界はパンデミックに陥りました。文献を見ると全世界の人口は十八〜二十億人位で、その内五億人前後の人が罹患し、二千五百万人から二億人の方が亡くなったとありました。数字が不正確なのは、どの資料を見ても「推定」と書いてあるからです。スペインかぜは第二波、第二波とウィルスが変異しながら第三波まで続きます。期間は一年半から二年だったようです。当時第二次世界大戦の真只中であり、参戦した国々はスペインかぜの流行を公表しませんでした。なぜ「スペインかぜ」と呼ばれるのかというと、スペインが発生原因国ではなく、戦争の中立国だったために隠す必要性がなく世界に先駆けて報道したのがスペインかぜと名付けられたのだそうです。今も、発生国は不明のままです。なぜ戦争していた国は公表しなかったのでしょうか?それは戦場にいる兵士の士気をそぐことを恐れたからだと言われています。その結果、多くの人が感染し、日本人だけでも三十八万強の人が亡くなりました。

現代は、百年前と比べて地球の裏側の情報でも、瞬時に世界に伝わる時代です。それなのに、新型コロナウイルスは情報と同じスピードで広まり、私達の生活や経済活動をおびやかしています。どうして、百年前の教訓が生かされないのでしょうか。百年前は、戦争当事国の都合で対応が大幅に遅れてしまいました。情報の速度が百年前とは比較にならないほど早い現代社会においても、WHOやそれぞれの国の都合で対応が後手に回ってしまいました。情報は世界中の人々が知っていたにもかかわらずです。しかし、対応の遅れやそれぞれの国の都合を非難しても「コロナに打ち克つことはできません。今こそ、「見えざる敵」に対し国も自治体もあらゆる団体も私達も一致団結して、「人類の敵」を駆逐しなければなりません。「ウイルス・コロナ」なんてまっぴらごめんです。昨年法人会の活動がいつものように出来ない大変残念な年となりました。今年こそは、博多の神社仏閣のあらゆる神様仏様、「稲尾様」にもお力添えを頂いて、コロナを打倒し、「楽しい法人会活動」を再開しましょう。

博多税務署長の山下です。公益社団法人博多法人会の皆様方には、日頃より税務行政に対しまして深いご理解とご協力を賜っており厚く御礼申し上げます。さて、会員の皆様にご挨拶させていただける折角の機会をいただきましたので、私のプライベートな部分を含め自己紹介させていただきます。突然ですが皆さんは「日本ミツバチ」をご存じでしょうか?

と言われる所以を実感しました。日本ミツバチは、春の巣探しと巣作りから始まり、働きに出掛けない梅雨の時期を乗り越え、夏の猛暑に耐え、秋は天敵のスズメバチと格闘し、冬は体を寄せ合って寒さをしのぎます。ミツバチの活動は1年サイクルであること、何千匹という巨大組織でそれぞれのセクションごとに役割が明確に分かれ統率されていること、季節や天敵などの外的要因にも確に対応していることなど、この1年間の飼育過程を見ていると、ひとつの企業組織に見えなくもないなあと感じています。

飼育する場合、西洋ミツバチは蜜源である花を求めて巣箱を移動させても大丈夫ですが、日本ミツバチは巣箱本能があり巣箱を動かすと帰れなくなるので、基本的には同じ場所で飼育することになります。私は昨年4月から日本ミツバチを飼育しています。巣箱は「重箱式」といって、巣が大きくなるにしたがって箱を継ぎ足していく形式ですが、上段が貯蜜層、中段が花粉層、下段が子育て層になっており、蜂蜜の貯まり具合で最上段を切り取って採蜜します。西洋ミツバチと違い、日本ミツバチの採蜜は年に1、2回しかできないので採れる量も少なく希少と言われています。昨年10月に初めて採蜜して食してみました。今まで食べてきたものとは味や舌触り、濃密さが全く違い、希少

まもなく4月を迎えますが、日本ミツバチは分蜂といって娘女王バチが働きバチを連れて家別れをするため、新たな企業への誕生となります。住み心地のいい社屋を見つけて健全な一年間の営みを願うばかりです。新型コロナウイルスの発生から約1年が経過し、少なからずこの影響を受けておられる企業も多いことと思いますが、4月は各企業にとって新入社員を迎えるなど、組織として心身改まる時期でもあります。ピンチをチャンスに変えるべく、この4月を新たなスタートの起点にしていきたいと思っています。最後になりますが、公益社団法人博多法人会の益々のご発展と会員企業の皆様の更なるご繁栄を心より祈念しております。

## 【 公益社団法人 博多法人会会長・博多税務署長からのごあいさつ 】



博多税務署長 山下 忠義



公益社団法人 博多法人会会長 天岡 健